

CGR 2010 上の ESM の初期設定へのリセット

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[工場出荷時状態へのリセット](#)

[破損したソフトウェア イメージを含んでいる ESM の回復](#)

[パスワードの回復](#)

概要

このドキュメントは、Cisco Connected Grid ルータ 2010 (CGR 2010) でイーサネット スイッチ モジュール (ESM) の初期設定へのリセットまたはパスワードの回復を実行する方法について説明します。この手順は、破損したソフトウェア イメージを含んでいる ESM モジュールを回復するためにも使用できます。

著者 : Cisco TAC エンジニア、Sumedha Phatak および Duy Nguyen。

前提条件

要件

このドキュメントに関しては個別の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- ESM for Cisco2000
- CGR 2010

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

問題

CGR 2010 で、ESM モジュールの初期設定へのリセットまたはパスワードの回復を実行するか、あるいは破損したソフトウェア イメージを含んでいる ESM モジュールを回復します。

注: この手順が機能するには、コンソールを使用して CGR 2010 に直接接続する必要があります。

解決策

ステップ 1 : コンソールを使用して CGR 2010 に直接接続します。

ステップ 2 : コマンド **service-module gix/x/x reload** を発行して ESM をリロードします。

```
service-module gi0/0/0 reload
```

ステップ 3 ESM モジュールが起動したら、PIN を使用して、ESM モジュールでの高速セットアップ (ES) ボタンを押して、ブートシーケンスを中断させます。

ステップ 4 : **service-module gix/x/x session** を発行して、ESM に入ります。

ステップ 5 switch: プロンプトで、**flash_init** を発行して、flash: を初期化します。ステップ 5 が完了したら、該当の項に従って操作します。

工場出荷時の状態へのリセット

ステップ 6 : **config.text** ファイルおよび **vlan.dat** ファイルを削除します。

```
switch: delete flash:config.text  
switch: delete flash:vlan.dat
```

ステップ 7 : システムイメージをロードし、コマンド **boot flash: <image-name>** を発行します。

破損したソフトウェアイメージを含んでいる ESM の回復

ステップ 8 新しいイメージは x-modem を使用して ESM にコピーすることができます。ESM の switch: プロンプトで、Enter キーを複数回押して行をクリアします。

ステップ 9 : **Control + Shift + 6 + X** キーを押して CGR 2010 に戻ります。xmodem の ESM セッションをクリアして正常に転送されるようにします。

```
service-module gigabitEthernet 0/0/0 session clear
```

ステップ 10 : CGR に戻ったら、**copy** コマンド **copy flash: <file from CGR2010> xmodem:** を使用して、新しい ESM イメージを xmodem にコピーします。

```
cgr2010-ast03-lab#copy flash:test1 xmodem:test2  
**** WARNING ****  
x/yodem is a slow transfer protocol limited to the current speed  
settings of the auxiliary/console ports. The use of the auxiliary  
port for this download is strongly recommended.  
During the course of the download no exec input/output will be  
available.  
---- *-----* ----  
Proceed? [confirm]
```


Would you like to enter the initial configuration dialog? [yes/no]: no
Copyright (c) 1986-2016 by Cisco Systems, Inc.
Compiled Wed 23-Nov-16 02:30 by prod_rel_team
*Mar 1 00:01:23.718: %SYS-5-CONFIG_I: Configured from console by console

ステップ 17: スイッチ プロンプトで **en** と入力し、イネーブル モードにします。

```
Switch>en  
Switch#
```

ステップ 18:

rename flash: config.old flash: config.text と入力して設定ファイルを元の名前に戻します。

```
Switch#rename flash:config.old flash:config.text
```

ステップ 19: コンフィギュレーション ファイルをメモリへコピーします。

```
Switch#copy flash:config.text running-config
```

ステップ 20: 現在のパスワードを上書きします。

ステップ 21: 新しいパスワードを含む最新の設定ファイルを startup-config にコピーします。

```
switch_austin#copy running-config startup-config  
Destination filename [startup-config]?  
Building configuration...  
[OK]
```